

野村グローバル・ボンド・アクティブ・ファンド (野村SMA・EW向け)

運用報告書(全体版)

第1期(決算日2015年12月7日)

作成対象期間(2015年4月1日～2015年12月7日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/債券	
信託期間	2015年4月1日以降、無期限とします。	
運用方針	世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界先進主要国の公社債に実質的に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をはかることを目的として、運用を行うことを基本とします。 為替ヘッジはマザーファンドにおいて行うため、当ファンドにおいては原則として行いません。	
主な投資対象	野村グローバル・ボンド・アクティブ・ファンド(野村SMA・EW向け) マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債に直接投資する場合があります。
主な投資制限	野村グローバル・ボンド・アクティブ・ファンド(野村SMA・EW向け) マザーファンド	日本を含む世界先進主要国の公社債を主要投資対象とします。 株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換したもの等に限り、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換したもの等に限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額		参考指標 1ヵ月円LIBOR	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分 配	達 配 金 騰 落 率						
(設定日) 2015年4月1日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	百万円 1
1期(2015年12月7日)	9,966	0	△0.3	0.04	88.8	—	—	—	3,117

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*1ヵ月円LIBORは、期中における1ヵ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資し、算出したものです。

*LIBOR : London Inter-Bank Offered Rate

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		参考指標 1ヵ月円LIBOR	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落 率	騰 落 率					
(設定日) 2015年4月1日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	% —	% —	% —
4月末	9,965	△0.4	0.01	76.6	—	—	—	—
5月末	9,947	△0.5	0.01	87.9	—	—	—	—
6月末	9,886	△1.1	0.02	71.3	—	—	—	—
7月末	9,950	△0.5	0.02	77.8	—	—	—	—
8月末	9,939	△0.6	0.03	78.0	—	—	—	—
9月末	9,978	△0.2	0.03	79.1	—	—	—	—
10月末	10,000	0.0	0.03	83.4	—	—	—	—
11月末	10,024	0.2	0.04	90.1	—	—	—	—
(期末) 2015年12月7日	9,966	△0.3	0.04	88.8	—	—	—	—

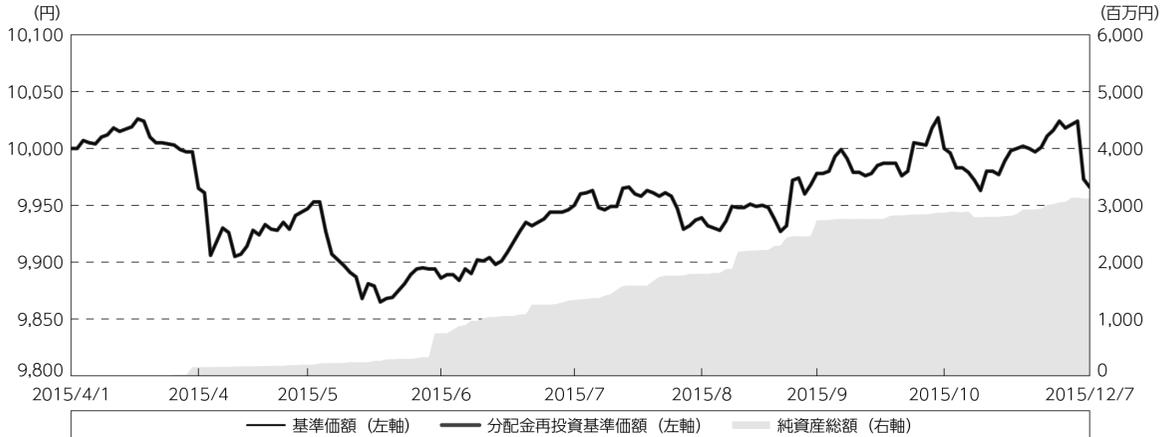
*騰落率は設定日比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：9,966円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 0.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ファンドの参考指標は1ヵ月円LIBORであり、利率表示のため、基準価額と併記する形でのグラフ掲載はしていません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

* 基準価額は0.34%の下落

基準価額は、期首10,000円から期末9,966円に、34円の値下がりとなりました。

- (上昇) 債券を保有していたことによる、インカムゲイン(利息収入)。
- (上昇) 米ドルが円に対して上昇したことによる為替差益。
- (下落) 先進国の債券利回りが上昇(価格は下落)したことによるキャピタルロス(値下がり損)。
- (下落) 対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト(金利差相当分の費用)。

○投資環境

債券市場＜国債利回りは米国・ドイツで上昇、日本で低下＞

米国では、景気拡大の継続や雇用市場の改善などを背景とした米国の利上げが意識され、利回りは上昇（価格は下落）しました。世界的な株安とともに利回りが低下（価格は上昇）する場面もありましたが、期を通して見ると利回りは上昇しました。

ユーロ圏では、インフレ率など経済指標の改善が意識され、ドイツの債券利回りは大きく上昇しました。

日本では、海外債券の利回り上昇につれて債券利回りが上昇する場面もありましたが、日銀による国債の買い入れが債券相場を下支えし、期を通して見ると債券利回りは低下しました。

為替市場＜米ドルとユーロは円に対して上昇＞

米国ではFRB（米連邦準備制度理事会）による政策金利引き上げが意識される一方で、日本では日銀による金融緩和が継続していることから、米ドルは円に対して上昇しました（円安）。世界的な株安とともにリスク回避的な動きが強まった際には、米ドルは円に対して下落しましたが（円高）、期を通して見ると米ドルは円に対して上昇しました。ユーロ圏の経済指標の改善が意識されたことから、ユーロは円に対して上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村グローバル・ボンド・アクティブ・ファンド（野村SMA・EW向け）]

期を通じて[世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド] 受益証券の組入比率を高位に維持しました。

[世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド]

米国、欧州（ユーロ圏・英国）の国債などに分散投資を行ない、デュレーションを3～4年前後としました。通貨変動リスクを低減するために、ファンド全体の外貨エクスポージャー※はおおむね2～6%程度と低位に維持しました。年限別では、安定した収益の確保をはかるため、短・中期債への投資を中心としたほか、利息収入を期待できる長期債に投資しました。

※外貨エクスポージャーとは、外貨建て純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

参考指標としている1ヵ月円LIBORの収益率※が+0.04%となったのに対し、基準価額の騰落率は-0.34%となりました。

※期中における1ヵ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資して算出したもの。

（主なプラス要因）

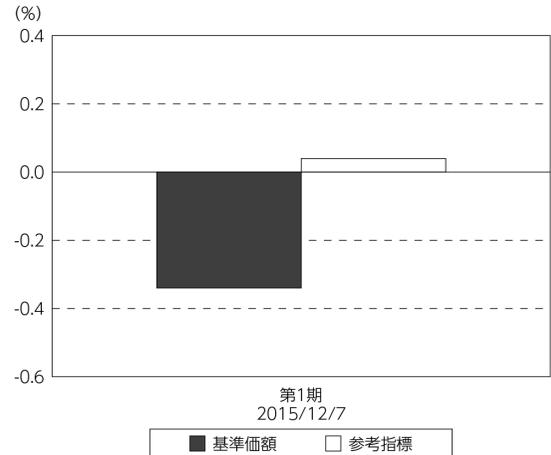
債券を保有していたことによるインカムゲイン。

米ドル中心に外貨エクスポージャーを取得していた中で、米ドルが円を含む幅広い通貨に対して上昇したことによる為替差益。

（主なマイナス要因）

先進国の債券利回りが上昇したことによるキャピタルロス。

基準価額と参考指標の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）参考指標は1ヵ月円LIBORです。騰落率は、当社が独自に累積再投資して算出したものです。

◎分配金

当期の収益分配金は、利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案し、見送らせていただきました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第1期
	2015年4月1日～ 2015年12月7日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	75

〔注〕 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

〔注〕 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

〔世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド〕

今後の運用につきましては、引き続き地域や銘柄の分散に配慮しつつ、安定的な収益の確保をはかるために金利リスクを適切に調整した運用を行いません。邦貨建資産の額と外貨建資産のうち為替ヘッジを行なった資産の額との合計額は、原則として信託財産の純資産総額の90%程度を中心として、市場見通しに対応して調整を行いません。

〔野村グローバル・ボンド・アクティブ・ファンド（野村SMA・EW向け）〕

〔世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をはかります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2015年4月1日～2015年12月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 35	% 0.356	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(30)	(0.296)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(4)	(0.037)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.022)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.011	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	36	0.367	
期中の平均基準価額は、9,961円です。			

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年4月1日～2015年12月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド	千口 2,512,545	千円 3,193,409	千口 73,613	千円 94,000

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年4月1日～2015年12月7日)

利害関係人との取引状況

<野村グローバル・ボンド・アクティブ・ファンド（野村SMA・EW向け）>
該当事項はございません。

<世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 20,453	百万円 1,833	% 9.0	百万円 7,476	百万円 -	% -
為替先物取引	65,943	456	0.7	78,284	2,562	3.3
為替直物取引	18,904	2,825	14.9	6,362	456	7.2

平均保有割合 12.6%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社、野村信託銀行です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2015年4月1日～2015年12月7日)

設定時残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2015年12月7日現在)

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド		千口 2,438,931	千円 3,111,832

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2015年12月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド	千円 3,111,832	% 99.7
コール・ローン等、その他	10,478	0.3
投資信託財産総額	3,122,310	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（19,557,854千円）の投資信託財産総額（22,056,858千円）に対する比率は88.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=123.24円、1カナダドル=92.00円、1英ポンド=186.09円、1スウェーデンクローナ=14.52円、1ユーロ=133.95円、1ズロチ=31.07円、1シンガポールドル=88.15円、1豪ドル=90.27円、1メキシコペソ=7.39円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2015年12月7日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,122,310,592
コール・ローン等	10,477,921
世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド(評価額)	3,111,832,651
未収利息	20
(B) 負債	5,084,230
未払信託報酬	5,063,184
その他未払費用	21,046
(C) 純資産総額(A-B)	3,117,226,362
元本	3,127,844,991
次期繰越損益金	△ 10,618,629
(D) 受益権総口数	3,127,844,991口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,966円

(注) 期首元本額1百万円、期中追加設定元本額3,249百万円、期中一部解約元本額122百万円、計算口数当たり純資産額9,966円。

○損益の状況（2015年4月1日～2015年12月7日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	878
受取利息	878
(B) 有価証券売買損益	11,894,321
売買益	12,473,159
売買損	△ 578,838
(C) 信託報酬等	△ 5,084,230
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,810,969
(E) 追加信託差損益金	△17,429,598
(売買損益相当額)	(△17,429,598)
(F) 計(D+E)	△10,618,629
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△10,618,629
追加信託差損益金	△17,429,598
(配当等相当額)	(5,628,492)
(売買損益相当額)	(△23,058,090)
分配準備積立金	17,953,415
繰越損益金	△11,142,446

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2015年4月1日～2015年12月7日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2015年4月1日～ 2015年12月7日
a. 配当等収益(経費控除後)	17,953,415円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,628,492円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	23,581,907円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	75円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2015年8月3日>

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2015年12月7日現在）

<世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド>

下記は、世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド全体（16,459,792千口）の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	300,000	343,131	1.6	—	1.6	—	—
合 計	300,000	343,131	1.6	—	1.6	—	—

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*—印は組み入れなし。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期				末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	%	千円	千円		
国庫債券 利付(30年)第22回	2.5	100,000	125,287	2036/3/20	
国庫債券 利付(20年)第149回	1.5	200,000	217,844	2034/6/20	
合 計		300,000	343,131		

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	42,846	43,386	5,346,925	25.5	—	—	17.2	8.3
カナダ	千カナダドル 11,200	千カナダドル 11,921	1,096,762	5.2	—	—	4.8	0.4
イギリス	千英ポンド 5,500	千英ポンド 5,692	1,059,373	5.0	—	3.6	1.5	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 60,000	千スウェーデンクローナ 67,811	984,618	4.7	—	4.3	—	0.4
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
イタリア	7,000	8,234	1,102,991	5.3	—	3.0	2.2	—
フランス	8,200	9,921	1,329,017	6.3	—	6.3	—	—
スペイン	15,500	17,636	2,362,367	11.2	—	4.8	6.4	—
ベルギー	9,500	11,646	1,560,096	7.4	—	7.4	—	—
日本	428	429	57,465	0.3	—	0.3	—	—
ポーランド	千ズロチ 40,000	千ズロチ 42,136	1,309,189	6.2	—	—	3.9	2.4
シンガポール	千シンガポールドル 7,500	千シンガポールドル 7,540	664,683	3.2	—	—	1.5	1.7
オーストラリア	千豪ドル 4,000	千豪ドル 4,519	407,957	1.9	—	1.9	—	—
メキシコ	千メキシコペソ 140,000	千メキシコペソ 142,939	1,056,321	5.0	—	—	3.6	1.4
合 計	—	—	18,337,769	87.3	—	31.7	41.0	14.6

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* —印は組み入れなし。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	1.0	4,000	4,004	493,518	2017/9/15
		US TREASURY N/B	1.875	8,000	8,140	1,003,212	2017/10/31
		US TREASURY N/B	1.125	6,500	6,497	800,778	2018/6/15
		US TREASURY N/B	1.625	6,500	6,544	806,504	2019/6/30
	特殊債券 (除く金融債)	JAPAN BANK FOR INTL COOP	1.125	2,000	1,994	245,850	2017/7/19
		JAPAN BANK FOR INTL COOP	1.75	4,000	4,019	495,397	2018/7/31
		JAPAN FIN ORG MUNICIPAL	2.5	4,000	4,076	502,326	2018/9/12
		JAPAN FIN ORG MUNICIPAL	2.125	330	331	40,818	2019/3/6
		KFW	4.875	2,000	2,226	274,342	2019/6/17
		KOMMUNALBANKEN AS	2.125	2,000	2,033	250,667	2019/3/15
		SWEDISH EXPORT CREDIT	1.875	1,816	1,827	225,213	2019/6/17
	普通社債券 (含む投資法人債)	CENTRAL NIPPON EXPRESSWY	2.17	1,700	1,690	208,296	2019/8/5
	小	計				5,346,925	
カナダ			千カナダドル	千カナダドル			
カナダ	国債証券	CANADIAN GOVERNMENT	4.0	1,000	1,016	93,541	2016/6/1
		地方債証券	BRITISH COLUMBIA PROV OF	4.1	5,000	5,545	510,181
	特殊債券 (除く金融債)	CANADA HOUSING TRUST	2.0	5,000	5,155	474,283	2019/12/15
		JAPAN BANK FOR INTL COOP	2.3	200	203	18,756	2018/3/19
小	計				1,096,762		
イギリス			千英ポンド	千英ポンド			
イギリス	国債証券	UK TREASURY	3.75	1,500	1,674	311,514	2020/9/7
		UK TREASURY	1.5	4,000	4,018	747,858	2021/1/22
小	計				1,059,373		
スウェーデン			千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ			
スウェーデン	国債証券	SWEDISH GOVERNMENT	3.0	5,000	5,105	74,128	2016/7/12
		SWEDISH GOVERNMENT	3.5	35,000	41,536	603,106	2022/6/1
		SWEDISH GOVERNMENT	1.5	20,000	21,169	307,383	2023/11/13
小	計				984,618		
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ			
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	4.0	3,000	3,477	465,784	2020/9/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	3.75	2,500	2,892	387,416	2021/5/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	5.0	1,500	1,864	249,789	2022/3/1
フランス	国債証券	FRANCE GOVERNMENT O.A.T	3.75	5,200	6,186	828,673	2021/4/25
		FRANCE GOVERNMENT O.A.T	3.5	3,000	3,735	500,343	2026/4/25
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4.1	4,000	4,411	590,941	2018/7/30
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.4	5,500	5,698	763,282	2020/1/31
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.5	5,000	6,236	835,395	2021/4/30
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.85	1,000	1,289	172,747	2022/1/31
ベルギー	国債証券	BELGIUM KINGDOM	4.25	5,000	6,284	841,808	2022/9/28
		BELGIUM KINGDOM	2.6	3,500	4,023	538,914	2024/6/22
		BELGIUM KINGDOM	4.5	1,000	1,339	179,373	2026/3/28
日本	特殊債券 (除く金融債)	JAPAN FIN ORG MUNICIPAL	0.875	428	429	57,465	2021/9/22
小	計				6,411,938		

野村グローバル・ボンド・アクティブ・ファンド（野村SMA・EW向け）

銘柄	当期末					
	利率	額面金額	評価額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
ポーランド			%	千ズロチ	千ズロチ	千円
国債証券	POLAND GOVERNMENT BOND	5.25	15,000	16,001	497,170	2017/10/25
	POLAND GOVERNMENT BOND	3.75	10,000	10,471	325,333	2018/4/25
	POLAND GOVERNMENT BOND	3.25	15,000	15,664	486,685	2019/7/25
小計					1,309,189	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル	
国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	1.125	2,000	2,001	176,405	2016/4/1
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.375	2,000	2,035	179,420	2017/4/1
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.0	3,500	3,503	308,856	2020/7/1
小計					664,683	
オーストラリア				千豪ドル	千豪ドル	
特殊債券 (除く金融債)	KFW	5.5	4,000	4,519	407,957	2022/2/9
小計					407,957	
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ	
国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT	5.0	40,000	40,714	300,882	2017/6/15
	MEX BONOS DESARR FIX RT	7.75	30,000	32,174	237,770	2017/12/14
	MEX BONOS DESARR FIX RT	4.75	40,000	40,237	297,353	2018/6/14
	MEX BONOS DESARR FIX RT	5.0	30,000	29,812	220,314	2019/12/11
小計					1,056,321	
合計					18,337,769	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型 マザーファンド

運用報告書

第10期（決算日2015年2月10日）

作成対象期間（2014年2月11日～2015年2月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	日本を含む世界先進主要国の公社債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をはかることを目的として、運用を行うことを基本とします。 公社債への投資にあたっては、流動性の高い高格付の公社債に投資することを基本とし、為替ヘッジベースでの利回り水準、各国の金利見通し等を勘案してポートフォリオを構築することで、収益の確保を目指します。さらに、カントリーアロケーション、デュレーションおよび為替ヘッジ比率をアクティブに変更することで、収益の獲得および利回りの向上を目指します。なお、先物取引等も適宜活用します。 邦貨建て資産の額と外貨建て資産のうち為替ヘッジ（他通貨による代替ヘッジを含みます。）を行った資産の額との合計額（実質的な邦貨建て資産の額）については、原則として信託財産の純資産総額の90%±10%程度に維持することを基本とします。なお、外貨建て資産の他通貨による代替ヘッジについては、信託財産の純資産総額の10%程度の範囲内で行います。
主な投資対象	日本を含む世界先進主要国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指標 1ヵ月円LIBOR	参考指標 3ヵ月円LIBOR	債権 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	円	騰落率					
6期(2011年2月10日)	11,326	1.3	—	0.22	98.8	—	4,418
7期(2012年2月10日)	11,878	4.9	0.14	—	100.3	—	6,354
8期(2013年2月12日)	12,174	2.5	0.14	—	97.5	—	10,645
9期(2014年2月10日)	12,153	△0.2	0.12	—	90.5	—	9,732
10期(2015年2月10日)	12,720	4.7	0.09	—	73.0	—	7,952

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 第7期より参考指標を「3ヵ月円LIBOR」から「1ヵ月円LIBOR」に変更しました。同種ファンドについては「1ヵ月円LIBOR」を標準としており、当ファンドの運用状況から見ても当該指標を利用することはより適切であると判断しました。

* 1ヵ月円LIBORは、期中における1ヵ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資し、算出したものです。

* 3ヵ月円LIBORは、期中における日々の3ヵ月円LIBORを当社が独自に累積再投資し、算出したものです。

* LIBOR: London Inter-Bank Offered Rate (英国銀行協会公表)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指標 1ヵ月円LIBOR	債券 先物比率	債権 組入比率	債券 率
	円	騰落率				
(期首) 2014年2月10日	12,153	—	—	—	—	90.5
2月末	12,180	0.2	0.01	—	—	95.7
3月末	12,177	0.2	0.01	—	—	93.0
4月末	12,201	0.4	0.02	—	—	92.8
5月末	12,295	1.2	0.03	—	—	89.4
6月末	12,309	1.3	0.04	—	—	94.9
7月末	12,341	1.5	0.05	—	—	93.1
8月末	12,422	2.2	0.06	—	—	92.1
9月末	12,442	2.4	0.06	—	—	96.3
10月末	12,480	2.7	0.07	—	—	95.7
11月末	12,619	3.8	0.08	—	—	97.6
12月末	12,629	3.9	0.08	—	—	95.5
2015年1月末	12,753	4.9	0.09	—	—	73.7
(期末) 2015年2月10日	12,720	4.7	0.09	—	—	73.0

* 騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

* 基準価額は4.67%の上昇

基準価額は、期首12,153円から期末12,720円に、567円の値上がりとなりました。

(上昇) 債券を保有していたことによる、インカムゲイン（利息収入）。

(上昇) 先進国の債券利回りが低下（価格は上昇）したことによるキャピタルゲイン（値上がり益）。

(上昇) 米ドルが円に対して上昇したことによる為替差益。

○当ファンドのポートフォリオ

米国、欧州（ユーロ圏・英国）の国債などに分散投資を行ない、デュレーションを3～4年前後としました。通貨変動リスクを低減するために、ファンド全体の外貨エクスポージャー※はおおむね2～9%程度と低位に維持しました。年限別では、安定した収益の確保をはかるため、短・中期債への投資を中心としたほか、利息収入を期待できる長期債に投資しました。

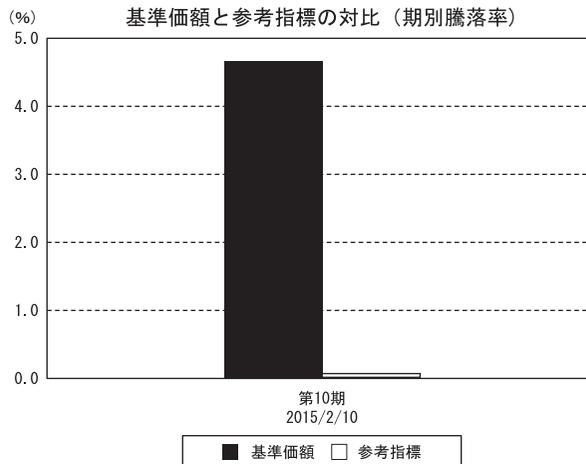
※ 外貨エクスポージャーとは、外貨建て純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。コメント、グラフは、基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

参考指標としている1ヵ月円LIBORの収益率[※]が+0.09%となったのに対し、基準価額の騰落率は+4.67%となりました。

※ 期中における1ヵ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資して算出したもの。



(注) 参考指標は1ヵ月円LIBORです。

(主なプラス要因)

債券を保有していたことによる、インカムゲインが得られたこと。

債券利回りの低下によるキャピタルゲインが得られたこと。

米ドルが円に対して上昇する局面で、米ドルの比率を高めていたこと。

◎今後の運用方針

今後の運用につきましては、引き続き地域や銘柄の分散に配慮しつつ、安定的な収益の確保をはかるために金利リスクを適切に調整した運用を行ないます。邦貨建資産の額と外貨建資産のうち為替ヘッジを行なった資産の額との合計額は、原則として信託財産の純資産総額の90%程度を中心として、市場見通しに対応して調整を行ないます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年2月11日～2015年2月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 2	% 0.017	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	2	0.017	
期中の平均基準価額は、12,404円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年2月11日～2015年2月10日)

公社債

			買付額	売付額	
外	アメリカ	国債証券	千米ドル 13,374	千米ドル 26,845	
		特殊債券	2,141	—	
		社債券(投資法人債券を含む)	1,703	—	
	イギリス	国債証券	千英ポンド 4,197	千英ポンド 10,056	
		スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローナ —	千スウェーデンクローナ 10,483
	国	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	
		ドイツ	国債証券	—	6,275
			イタリア	国債証券	—
		フランス	国債証券	4,404	8,741
			特殊債券	—	2,076
スペイン		国債証券	12,975	6,340	
ベルギー		国債証券	9,495	14,112	
日本		特殊債券	424	—	
シンガポール		国債証券	千シンガポールドル 9,392	千シンガポールドル 1,053	
メキシコ		国債証券	千メキシコペソ 53,681	千メキシコペソ 32,716	

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

*()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2014年2月11日～2015年2月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 7,490	百万円 2,149	% 28.7	百万円 10,739	百万円 2,325	% 21.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2015年2月10日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 10,846	千米ドル 11,278	千円 1,336,481	% 16.8	% —	% 1.6	% 15.2	% —
カナダ	千カナダドル 1,200	千カナダドル 1,252	118,945	1.5	—	—	0.2	1.2
イギリス	千英ポンド 4,000	千英ポンド 4,391	792,567	10.0	—	10.0	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 5,000	千スウェーデンクローナ 5,220	73,922	0.9	—	—	—	0.9
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
イタリア	5,000	5,494	737,954	9.3	—	—	9.3	—
スペイン	6,000	6,686	898,152	11.3	—	2.1	9.2	—
ベルギー	1,000	1,405	188,780	2.4	—	2.4	—	—
日本	428	435	58,543	0.7	—	0.7	—	—
シンガポール	千シンガポールドル 14,000	千シンガポールドル 14,729	1,289,879	16.2	—	6.0	8.0	2.2
オーストラリア	千豪ドル 1,500	千豪ドル 1,538	142,332	1.8	—	—	—	1.8
メキシコ	千メキシコペソ 20,000	千メキシコペソ 20,508	164,269	2.1	—	—	2.1	—
合 計	—	—	5,801,828	73.0	—	22.8	44.0	6.2

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* ー印は組み入れなし。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当期期末						
	利率	額面金額	評価額		償還年月日		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
国債証券	US TREASURY N/B	2.75	1,000	1,069	126,767	2023/11/15	
特殊債券 (除く金融債)	JAPAN BANK FOR INTL COOP	1.125	2,000	2,000	237,106	2017/7/19	
	JAPAN FIN ORG MUNICIPAL	2.125	330	334	39,650	2019/3/6	
	KFW	4.875	2,000	2,284	270,657	2019/6/17	
	KOMMUNALBANKEN AS	2.125	2,000	2,048	242,699	2019/3/15	
	SWEDISH EXPORT CREDIT	1.875	1,816	1,837	217,757	2019/6/17	
普通社債券 (含む投資法人債類)	CENTRAL NIPPON EXPRESSWY	2.17	1,700	1,703	201,842	2019/8/5	
小計					1,336,481		
カナダ			千カナダドル	千カナダドル			
国債証券	CANADIAN GOVERNMENT	4.0	1,000	1,045	99,294	2016/6/1	
特殊債券 (除く金融債)	JAPAN BANK FOR INTL COOP	2.3	200	206	19,650	2018/3/19	
小計					118,945		
イギリス			千英ポンド	千英ポンド			
国債証券	UK TREASURY	3.75	2,000	2,275	410,686	2020/9/7	
	UK TREASURY	2.25	2,000	2,115	381,880	2023/9/7	
小計					792,567		
スウェーデン			千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ			
国債証券	SWEDISH GOVERNMENT	3.0	5,000	5,220	73,922	2016/7/12	
小計					73,922		
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ			
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	4.75	5,000	5,494	737,954	2017/6/1
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4.1	3,000	3,364	451,980	2018/7/30
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.4	2,000	2,057	276,363	2020/1/31
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.5	1,000	1,264	169,808	2021/4/30
ベルギー	国債証券	BELGIUM KINGDOM	4.5	1,000	1,405	188,780	2026/3/28
日本	特殊債券 (除く金融債)	JAPAN FIN ORG MUNICIPAL	0.875	428	435	58,543	2021/9/22
小計					1,883,430		
シンガポール			千シンガポールドル	千シンガポールドル			
国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT	1.125	2,000	2,007	175,779	2016/4/1	
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.375	3,000	3,096	271,129	2017/4/1	
	SINGAPORE GOVERNMENT	2.5	4,000	4,200	367,794	2019/6/1	
	SINGAPORE GOVERNMENT	3.25	5,000	5,426	475,176	2020/9/1	
小計					1,289,879		
オーストラリア			千豪ドル	千豪ドル			
特殊債券 (除く金融債)	QUEENSLAND TREASURY CORP	6.0	1,500	1,538	142,332	2015/10/21	
小計					142,332		
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ			
国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT	5.0	20,000	20,508	164,269	2017/6/15	
小計					164,269		
合計					5,801,828		

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2015年2月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,801,828	72.8
コール・ローン等、その他	2,168,414	27.2
投資信託財産総額	7,970,242	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産(6,066,458千円)の投資信託財産総額(7,970,242千円)に対する比率は76.1%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=118.50円、1カナダドル=94.97円、1英ポンド=180.49円、1スウェーデンクローナ=14.16円、1ユーロ=134.32円、1シンガポールドル=87.57円、1豪ドル=92.52円、1メキシコペソ=8.01円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年2月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	13,696,846,821
コール・ローン等	1,964,025,064
公社債(評価額)	5,801,828,866
未収入金	5,869,473,171
未収利息	47,700,598
前払費用	13,819,122
(B) 負債	5,744,119,000
未払金	5,740,389,000
未払解約金	3,730,000
(C) 純資産総額(A-B)	7,952,727,821
元本	6,251,899,503
次期繰越損益金	1,700,828,318
(D) 受益権総口数	6,251,899,503口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,720円

(注) 期首元本額8,008百万円、期中追加設定元本額748百万円、期中一部解約元本額2,505百万円、計算口数当たり純資産額12,720円。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・野村先進国国債 円投資型1104 218百万円
- ・野村先進国国債 円投資型1105 67百万円
- ・野村先進国国債 円投資型1106 39百万円
- ・野村先進国国債 円投資型1107 53百万円
- ・野村先進国国債 円投資型1108 38百万円
- ・野村先進国国債 円投資型1109 43百万円
- ・野村グローバル・ボンド・アクティブ・ファンド(野村SMA向け) 165百万円
- ・世界債券アクティブファンド 為替ヘッジ型(非課税適格機関投資家専用) 5,625百万円

○損益の状況 (2014年2月11日～2015年2月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	223,383,575
受取利息	223,383,575
(B) 有価証券売買損益	157,960,007
売買益	1,466,184,311
売買損	△1,308,224,304
(C) 保管費用等	△ 1,404,160
(D) 当期損益金(A+B+C)	379,939,422
(E) 前期繰越損益金	1,724,037,510
(F) 追加信託差損益金	175,165,449
(G) 解約差損益金	△ 578,314,063
(H) 計(D+E+F+G)	1,700,828,318
次期繰越損益金(H)	1,700,828,318

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2014年12月17日>